



松戸国際高校で行う特色ある学習活動が 松国版「確かな学力」を高め、 「社会力」を豊かにします

充実した国際理解教育と語学教育

国際理解教育や国際交流活動を充実させるとともに、4技能を鍛える先進的な英語教育（プレゼンテーション、ディベート等）によりコミュニケーション能力の向上を図ります。本校には、ALTが4人常駐しています。また、様々な文化にルーツを持つ仲間たちとの学校生活をとおして、相手を尊重し理解しあい、共生の心を養い、国際的な視野を広げる環境が整っています。

教科学習

主体的・対話的で深い学び、所謂アクティブラーニング型の授業を多く展開し、生徒の思考力・判断力・表現力を高めます。

2学期制と7時間授業（週2日）によって授業時間を確保し、2年次からは単位制の特徴を生かし、科目選択制を取り入れることで、文系・理系、国公立大、私立大等すべての進路に対応するための学習を行っています。

新しい大学入試制度により適切に対応するため、令和2年度から、これまで年4回だった定期考査を年5回実施することとし、さらにきめ細かな学習指導と進路指導を展開します。

充実した語学教育・特色ある授業

海外姉妹校交流プログラム（希望者／選考あり）

オーストラリアとアメリカで、約3週間、現地の学校でホームステイをしながら研修するプログラムです。オーストラリアは夏季休業中、アメリカは2月～3月にかけて実施します。

英語合宿

1年の国際教養科全員と普通科希望者（令和2年度については、オリンピック開催の関係で普通科の実施については未定）対象に、英語だけで生活し、ネイティブスピーカーの講師と英語による様々な活動を行います。

留学生や海外学校訪問団の受入

毎年、短期・長期の留学生が本校で学習しています。また、様々な国の学校から教員や生徒が本校を訪問し授業見学や体験、ランチ交流等を行っています。

海外修学旅行

台湾の姉妹校である中崙高級中学校との交流を含めたプログラムを実施しています。

第二外国語の選択

仏語・韓国語・中国語の中から一つ、国際教養科は必修選択、普通科は選択で学ぶことができます。

スピーチコンテストやディベート大会への出場

英語はもちろん、第二外国語の各種大会に出場し、毎年好成績を上げています。

英語検定試験全員受検

英検資格取得を目指して、本校を会場として全員が受検し、1級・準1級取得者は、全校で表彰します。

国際理解講演会

海外青年協力隊経験者等、海外で活躍するグローバル人材を講師として招聘し、毎年講演会や研修会等を実施しています。

高大連携

提携校（法政大学、東洋大学、獨協大学、神田外語大学、麗澤大学）での専門的な授業による単位修得が可能です。

自己の文化と異文化を深く理解できる学校独自科目

国際関係、日本文化、時事英語、異文化理解、教養英語など特色ある学校独自科目がたくさんあります。